

「都」で大阪市は廃止に 市は正確な情報発信を

市議会財政総務委 山中議員が要求

大阪市議会財政総務委員会が5日開かれ、日本共産党の山中智子議員が、大阪市を廃止して



質問する山中議員15日、大阪市議会財政総務委員会

「特別区」に分割する「大阪都」構想について、大阪府が「大阪都」と称することができないことなど、事実について正確な情報発信を行うよう求めました。

山中氏は、4月の統一地方選でも「都」構想は大阪市を廃止する話ではない「大阪市はなくなりません」といった街頭演説が繰り返され、大阪市が廃止されるという事

し、山中氏は「無責任だ」と指摘。「大阪市廃止は、単なる呼称などの問題ではなく、地方公共団体としての大阪市がなくなることであり、究極の地方自治破壊だ」と強調しました。

さらに大阪市は「都」構想について、「特別区」設置に伴う職員増や庁舎建設、システム改修はじめ大幅なコスト増になることなど、懸念材料も明らかにするよう、報道や情報発信のあり方を変えよう要求。「(大阪市廃止は)2年近くの議論で、百害あって一利なし」ということは明確。「都」構想議論は打ち切るべき」と主張しました。